

## (2) 各学校等に在籍する児童生徒の状況の年度間の比較について

平成24年度調査については、平成22年度調査、平成21年度調査、平成20年度調査及び平成19年度調査と調査問題が異なることから年度間の平均正答率による単純な比較はできませんが、ファイル「標準化得点 (H24-H19) .xls」に貴校の平均正答数を入力することで算出される標準化得点により、貴校に在籍する児童生徒の状況について平成22年度調査、平成21年度調査、平成20年度調査及び平成19年度調査との相対的な比較をすることができます。

ここで算出される標準化得点については、平均正答数や児童生徒の正答数の分布の形状、設問別や解答類型別の結果などと併せて、各学校における多面的な分析に当たっての参考としてください。

なお、標準化得点は、貴校に在籍する児童生徒の全国的な状況との関係について年度間の相対的な比較をするためのものであり、他の学校等の調査結果と比較するためのものではありません。

例) 国語Aにおいて、学校の平均正答数(問)が、24年度調査：14.5/17問、22年度調査：13.0/15問であった場合

24年度調査の平均正答数(問)は22年度と比べ高くなっていますが、24年度調査の標準化得点が102、22年度調査の標準化得点が102となり、全国的な状況との関係においては、22年度と比べて変化はありません。

<小学校調査>		24年度調査	22年度調査	21年度調査	20年度調査	19年度調査
		貴小学校の結果	貴小学校の結果	貴小学校の結果	貴小学校の結果	貴小学校の結果
国語A	標準化得点	102	102	101	101	100
	平均正答数(問)	14.5 / 17	13.0 / 15	13.0 / 18	12.0 / 18	14.7 / 18

※「標準化得点 (H24-H19) .xls」を開き、黄色塗り部分に貴校の平均正答数(問)を入力すると、緑色塗り部分に、標準化得点が表示されます。

※標準化得点は平成24年度調査、平成22年度調査、平成21年度調査、平成20年度調査及び平成19年度調査の全国(国・公・私)の平均正答数がそれぞれ100となるように標準化した得点です。